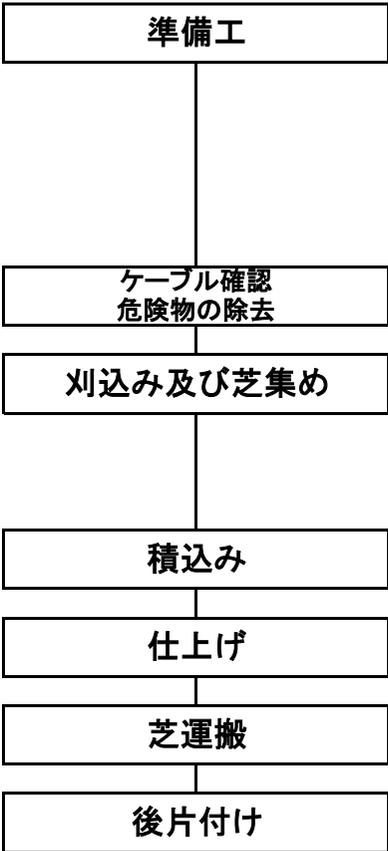


芝刈り込みの作業手順

・IC,SA,PAの芝生を刈り込む作業(芝刈機使用)
 【必要な資格】 刈払機取扱作業者

改定日 2022.7.20



内 容	留 意 事 項
<ul style="list-style-type: none"> 作業打合わせ(KY活動) 作業位置の確認 作業人員の確認 使用機械・工具の点検 保護具の確認 	<ul style="list-style-type: none"> リスクアセスメントによる危険予知訓練の実施 発生芝搬入場所の確認も行う 作業分担・配置の確認 資格の確認 運行前・使用前点検の実施 手持ちネットの損傷確認、損傷のある場合は補修を行うか使用できない場合は担当者へ報告をする 保護具の損傷がないか点検を行う。(使用機械別保護具を参照)
<ul style="list-style-type: none"> ケーブル露出箇所の確認 危険物(ゴミ等)の除去 	<ul style="list-style-type: none"> 年間ケーブル協議書に準じてケーブル防護を行い作業を行う(年間協議書参照) ケーブルの周りをカマ等人力で刈取(直径2m程度)目印つける 刈り手に露出ケーブル等の場所の説明 危険物は前もって除去する
<ul style="list-style-type: none"> 芝刈り機にて刈り込み 刈り払い機による刈り込み 刈り込んだ芝を寄せ集める 	<ul style="list-style-type: none"> 保護具は使用機械別使用保護具を参照 刈り手、寄せ手の作業間隔充分開ける(5m程度) カマ・ナタ使用作業時の作業間隔を充分に開ける(3m程度) 本線、ランプぎわの作業時は、飛散防止の処置行う 作業を行う前には足元の状況を確認するとともに、移動しながらの作業は行わない 作業機械に異物が挟まった場合はエンジンを停止してから取り除くこと
<ul style="list-style-type: none"> パッカー車及びトラックに積込み 	<ul style="list-style-type: none"> 車両は安全な場所に駐車する トラック積込みは荷台に人が乗って移動しない パッカーの場合は、パッカー車積み込み作業手順書による
<ul style="list-style-type: none"> 排水溝内、積込み箇所の清掃 	<ul style="list-style-type: none"> 排水溝内に刈った芝はないか、 積込後の芝は散乱してないか確認する
<ul style="list-style-type: none"> 指定された処分場へ運搬する 	<ul style="list-style-type: none"> 一般道を回送するので速度充分注意 トラックの積荷確認、パッカー車のゲートロック確認確實実行
<ul style="list-style-type: none"> 終礼の実施 	<ul style="list-style-type: none"> リスクアセスメントによる危険予知訓練により実施

※現場で作業手順を変更する場合は作業を中止し作業責任者からメンテ名古屋担当者に報告・相談すること

注意事項

- 発生芝は指定された場所以外の搬入禁止
- ケーブル露出箇所ビバー使用禁止(絶対切断してはならない)
- 保護具は使用機械別使用保護具を参照
- 手持ち式振動工具については取扱を十分理解し使用する。
- 1人作業の禁止
- 有資格者により作業を行う。

安全器具・保護具確認

- ヘルメット・安全チョッキ
- 殺虫剤・ポイズンリムバー・熱中症グッズ・涼しん帽
- 使用機械別使用保護具を参照
- 【ケーブル事故防止対策】コンパネ・シュート

使用機械

- ノコギリ・カマ・ナタ・刈り払い機